

研究に関する情報公開（オプトアウト）

作成日：2025 年 11 月 14 日

研究課題名

敗血症患者における脱蘇生の実態とアウトカムとの関連：多施設共同レジストリ研究

研究機関および研究責任者

奈良県西和医療センター 集中治療科

研究実施責任者：中村 通孝

研究の背景と目的

敗血症の治療において輸液管理は重要ですが、過剰な体液貯留は合併症や死亡率の上昇につながることが知られています。利尿薬や腎代替療法による体液除去（脱蘇生）は治療効果が期待されるものの、開始時期や基準は標準化されていません。本研究では、国内多施設の ICU における敗血症患者の脱蘇生の実態を明らかにし、その開始時期と予後との関連を検討します。

研究対象

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の期間に、当院 ICU に敗血症の診断で入室された患者さんの診療情報を対象とします。

利用する情報

年齢、性別、併存疾患、検査結果、治療内容（手術、薬剤、腎代替療法など）、入院経過、退院時の情報など、診療録に基づく既存の情報を利用します。患者さんの氏名など、個人を直接特定できる情報は提供いたしません。

個人情報の取扱い

取得した情報は匿名化した上で京都大学に提供します。個人を特定できる情報は研究者が取り扱うことはありません。データは厳重に管理され、研究目的以外には使用しません。

研究参加を望まれない場合

本研究に情報を利用されることを望まれない場合は、以下の問い合わせ窓口までご連絡ください。その場合でも診療等に不利益は一切ありません。

問い合わせ窓口

奈良県西和医療センター 集中治療科

研究責任者：中村 通孝

代表電話番号：0745-32-0505

情報公開の方法

本研究は当院ホームページに情報公開を行い、研究対象者が研究への参加を拒否できる機会を確保します。